


一般質問通告書

佐野市議会議長 様

平成 31 年 2 月 14 日	受理者印
午前 10時 10分 受理 午後	

議会名	平成 31 年 第 1 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 4 番	氏名	木村 久雄
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長		
質問方法 (いずれかを選択してください)	一問一答 ・ 一括質問一括答弁		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 急性内斜視対策について			
(1) 本市における現状について	本市には、急性内斜視の患者が、どのくらいいるのか、その現状について伺いたい。		
(2) 急性内斜視がもたらす悪影響について	急性内斜視が、実生活にもたらす悪影響について伺いたい。		
(3) 予防対策について	急性内斜視の予防について、本市は、どのように考えているのか、伺いたい。		
2. 産後うつ対策について			
(1) 意向調査の結果について	平成 29 年の 6 月議会で、産後うつ対策について質問をした際、「産後ケア事業の受け皿となる医療機関等への意向調査を行い、その結果に基づき」との答弁だったが、意向調査の結果は、どのようなものだったのか、伺いたい。		
(2) 今後の方針について	今後は、産後うつの対策をどのように進めていくのか、その方針を伺いたい。		
(3) 予防のための環境づくりについて	産後うつの予防には、環境調整が重要と考える。ゆえに、予防のための環境づくりをどのように行っていくのか、伺いたい。		

<p>3. がん対策について</p> <p>(1) アンケートの実施について</p> <p>(2) がん登録について</p> <p>(3) こころのケアについて</p> <p>(4) アピアランスケアについて</p> <p>(5) 情報誌について</p> <p>(6) 予防対策について</p>	<p>検診に行けない理由等を調査するためのアンケートが行われたのか、伺いたい。</p> <p>① <u>登録制度の効果について</u> がん登録制度が、もたらす効果について伺いたい。</p> <p>② <u>市の役割について</u> がん登録の仕組みは、病院や診療所から都道府県へ、そして、都道府県から国立がんセンターへと罹患情報が流れていくようだが、市としては、どのような役割を担っているのか、その点を伺いたい。</p> <p>① <u>家族へのメンタルケアについて</u> 本市は、がん患者の家族の心のケアをどのように考えているのか、伺いたい。</p> <p>② <u>ピアサポートについて</u> がん患者とその家族の話を聞き、相談にのるシステム「ピアサポート」を導入し、当事者の方々の精神的な負担を軽減できないものか、伺いたい。</p> <p>ウィック購入費の助成により、がん患者の方々の精神的、金銭的負担を軽減できないものか。</p> <p>がんに関する正しい情報を提供する情報誌を作成してはと考えるが、市の見解は。</p> <p>① <u>禁煙対策</u> がん予防の基本となる禁煙対策については、どのように考えているのか、伺いたい。</p> <p>② <u>食事対策</u> 食事における、がんの予防対策について、本市は、どのように考えているのか、伺いたい。</p>
---	--

(7) がん教育について

① がん教育の現状について

本市のがん教育の実施率は、どのくらいなのか、その現状について伺いたい。

② がん教育の内容について

本市では、どのような、がん教育が行われているのか、その内容を伺いたい。

③ 外部講師の活用について

本市では、外部講師によるがん教育が、行われているのか。行われているのならば、どのような方が、がん教育を行っているのか、伺いたい。

④ 児童生徒への配慮について

がん教育を行う上で、児童生徒に対し、どのような配慮をしているのか、伺いたい。